

脱炭素まちづくりアドバイザー紹介

氏名	馬上 丈司	所属	千葉エコ・エネルギー株式会社
専門領域	太陽光発電全般、営農型太陽光発電、洋上風力発電、バイオマス・バイオガス利活用、脱炭素農業、地域脱炭素に関する計画等の立案、大学等と連携した人材育成	居住地域／活動地域	千葉県/全国
キーワード	太陽光発電、営農型太陽光発電、風力発電、農業、モビリティ、地域間連携、官民連携、人材育成、ポテンシャル調査、地域脱炭素計画策定・評価、地域合意形成、意識啓発、産学連携、	派遣形式	スポット型/伴走型/都道府県型
略歴	千葉エコ・エネルギー株式会社社長。千葉大学人文社会科学研究科公共研究専攻博士後期課程を修了し、地方自治体における再生可能エネルギー政策に関する研究で日本初となる博士（公共学）の学位を授与。専門はエネルギー政策、公共政策、地域政策、農業政策。2012年10月に大学発ベンチャーとして千葉エコ・エネルギー株式会社を設立、2013年より国内外で営農型太陽光発電の事業化支援に取り組みながら、企業や業界団体の役員、行政・政府の委員、政府系研究機関の客員研究員など幅広いフィールドで活動。		
過去の地方公共団体との関わり	千葉県八千代市環境審議会委員、千葉市地球温暖化対策専門委員会委員、郡山市次世代産業の企業誘致に向けた調査研究委員会委員など、地方公共団体における環境政策や地球温暖化対策、産業誘致等に関わる委員を学識経験者として歴任。他に、千葉市営農型太陽光発電モデル事業検討協議会副会長など、営農型太陽光発電に関する協議会にも関与。		
一言	大学院では地方自治体における再生可能エネルギー政策についての研究を行い、その後に実践を目指して大学発スタートアップの千葉エコ・エネルギー株式会社を立ち上げました。現在はグループ会社を通じて畑作を中心とした農業生産にも乗り出しています。地方公共団体の政策立案・実施・評価などに関する自身の専門性も活かし、制度・政策の設計と現場での実践の経験を両輪に、地域課題の解決と脱炭素の実現に向けた取組を支援していきます。		
参考URL	千葉エコ・エネルギー株式会社： https://www.chiba-eco.co.jp/ Researchmap： https://researchmap.jp/read0150239		

